

楽²ライブラリ パーソナル スタートアップガイド

このスタートアップガイドは、楽²ライブラリのインストール方法、基本的な操作方法について説明しています。

楽²ライブラリの応用的な機能について知りたいときは、ヘルプまたは「ユーザーズガイド」を参照してください。

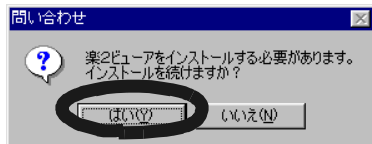
楽²ライブラリのエクスポート機能によって生成された「ビューア付きデータファイル (*.exe)」は、個人的な範囲を超える使用目的で、無断で複製・転用、およびネットワークを通じて配信することは禁止されています。



a Fujitsu company

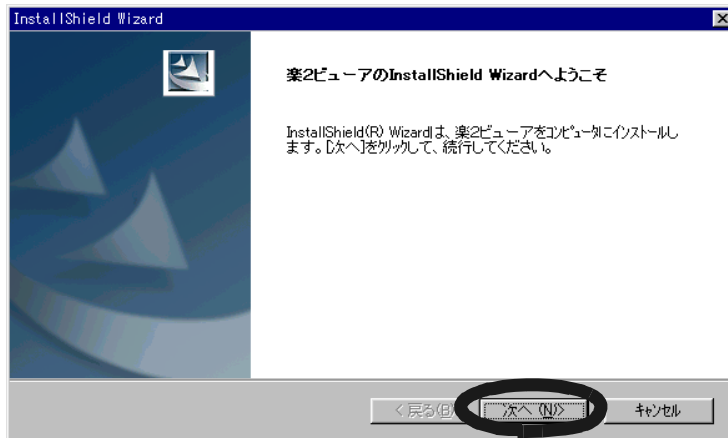
インストールする ②

5. [はい] ボタンをクリックします。



楽²ビューアのインストールを開始する画面が表示されます。

6. [次へ] ボタンをクリックします。



7. 表示される画面に従って、インストールを進めます。

楽²ビューアのインストールが完了すると、「InstallShield Wizard」の画面が表示されます。

8. [完了] ボタンをクリックします。

9. Windows[®] 98 または Windows[®] Me の場合、プリンタのプロパティ画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックします。

再起動を要求された場合、パソコンを再起動してください。

これで、インストールは完了です。



インストールが完了すると、デスクトップ上に、楽²ライブラリ

のプログラムアイコン () が作成されます。


楽²ライブラリを起動する

楽²ライブラリを起動します。

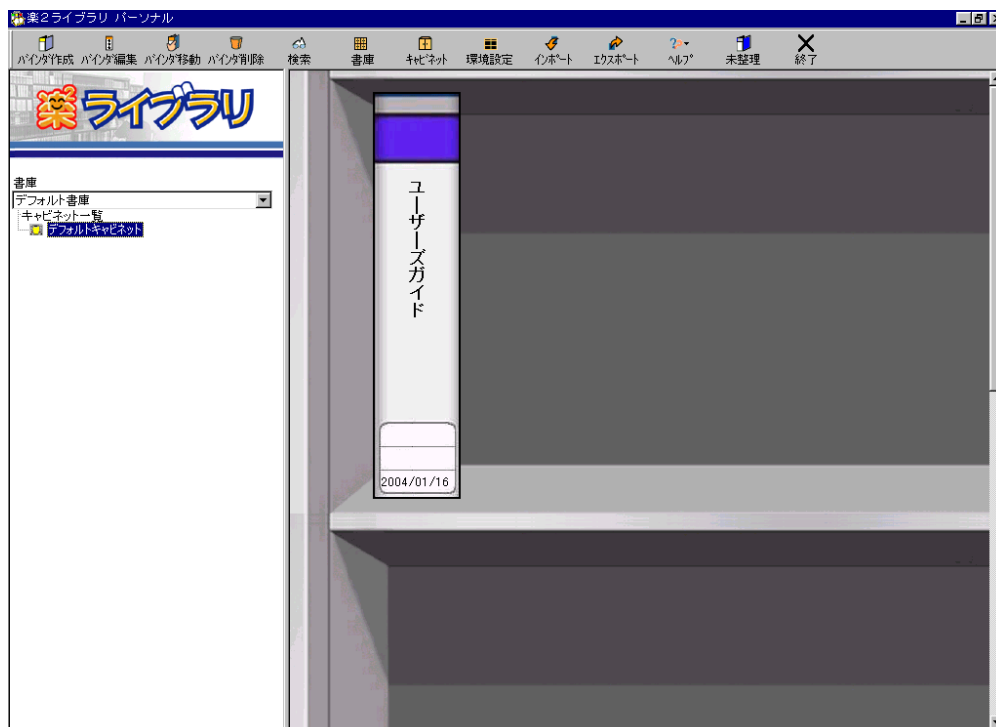


1. デスクトップ上に作成された楽²ライブラリのプログラム



アイコン () をダブルクリックします。

楽²ライブラリの画面 (バインダ管理画面) が表示されます。



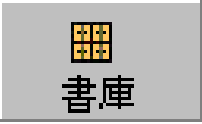
データの入れ物を準備する ①

楽²ライブラリを使うには、まず、データを管理するための入れ物（「書庫」「キャビネット」「バインダ」）を作成する必要があります。

書庫を作成する

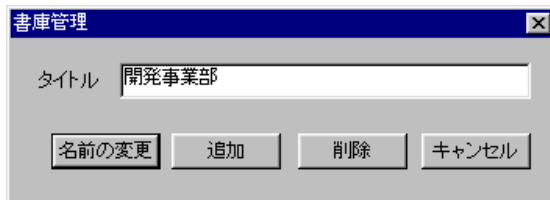
キャビネットを管理するための書庫を作成します。



1.  をクリックします。

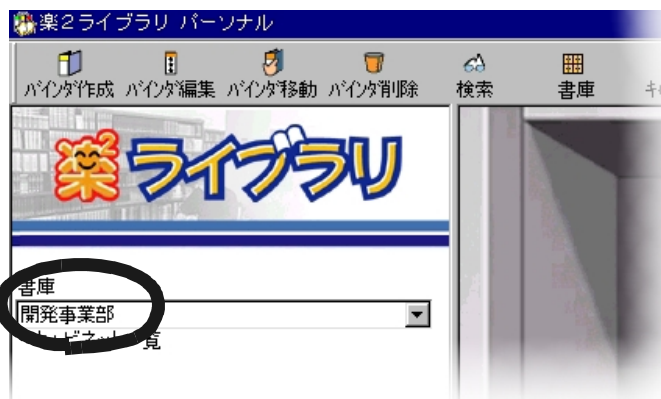
[書庫管理] ダイアログボックスが表示されます。

2. 作成する書庫の名前を全角 20 文字（半角 40 文字）以内で入力します。



3. [追加] ボタンをクリックします。

書庫が作成されます。




次に、作成した書庫の中に、キャビネットを作成しましょう！

データの入れ物を準備する ②

キャビネットを作成する

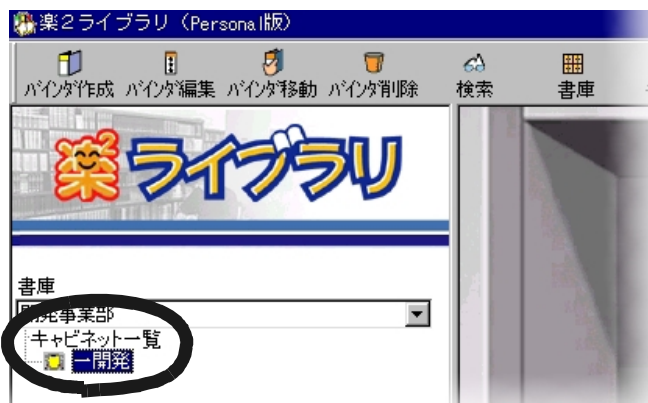
1 で作成した書庫の中に、キャビネットを作成します。



1.  をクリックします。
[キャビネット管理] ダイアログボックスが表示されます。
2. キャビネットの名前を全角 16 文字 (半角 32 文字) 以内で入力します。



3. [追加] ボタンをクリックします。
書庫にキャビネットが作成されます。



次に、作成したキャビネットの中に、バインダを作成しましょう！

データの入れ物を準備する ③

バインダを作成する

②で作成した作成したキャビネットの中に、バインダを作成します。



1.  **バインダ作成** をクリックします。

キャビネットに、バインダが作成されます。



新規作成したバインダは、「新規バインダ」という名前になっています。

次に、バインダの名前（タイトル）や日付などを設定しましょう！

データの入れ物を準備する ④

バイндаを編集する

③で作成したバイндаに対して、名前（タイトル）や日付を設定します。



1. バイнда（新規バイнда）を選択します。



- バイндаの背表紙をクリックすると、バイндаが選択されます。
- バイндаを選択すると、バイндаが赤い枠で囲まれます。



2. バイнда編集をクリックします。

[バイндаの編集] ダイアログボックスが表示されます。

3. 各項目を設定します。

ここでは、以下のような情報を設定してみます。

バイндаの編集

タイトル: (1列目) 企画書 ※画面上では、各列12文字まで表示されます。
(2列目)

管理情報

上段: 一開発
中段: 資料
下段(日付): 04/02/10

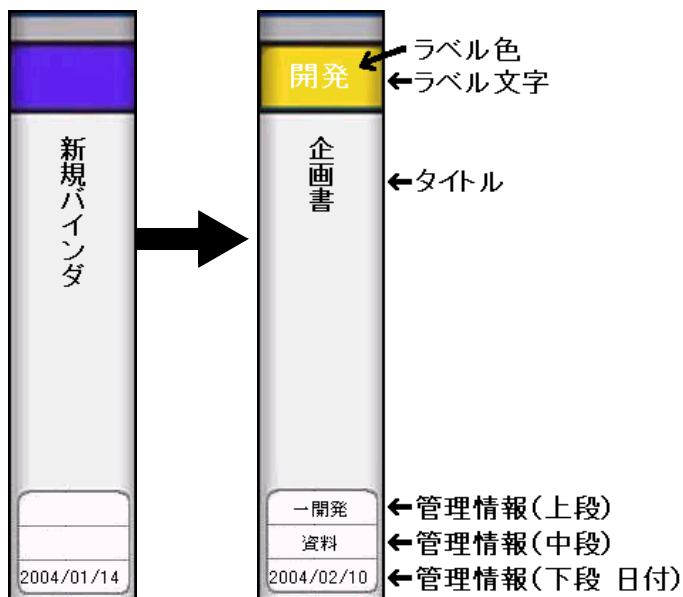
ラベル色: 黄
ラベル文字: 開発
開き方向: 左から開く 右から開く
目次: あり なし
ページ内の余白: あり なし
キーワード:

OK キャンセル ヘルプ(H)

データの入れ物を準備する ⑤

4. [OK] ボタンをクリックします。

設定内容に従って、バインダが編集されます。



これで、データを格納するためのバインダが準備できました。

次に、作成したバインダの中にデータを格納してみましょう。

- ScanSnap から原稿を読み取る場合は、「ScanSnap から原稿を読み取る」に進んでください。
- 電子データを取り込む場合は、「Word のデータを取り込む」に進んでください。

ScanSnap から原稿を読み取る ①

コンパクトカラーレスキャナ ScanSnap (fi-4110EOX、 fi-5110EOX) を使用して原稿を読み取って、バインダに追加します。

ScanSnap で読み取る場合、まず、楽²ライブラリと ScanSnap を連携するための準備が必要になります。
この操作は、一度おこなえば、次回以降は不要です。

楽²ライブラリと ScanSnap を連携する



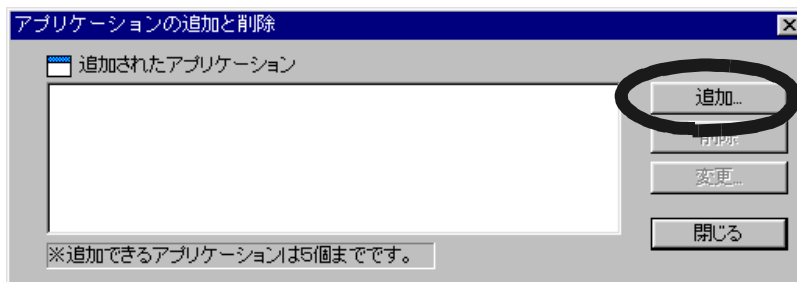
- fi-5110EOX をご使用の場合、手順「1.」～「7.」の操作は不要です。ScanSnap Manager の設定画面で、手順「8.」(表示名は「楽²ビューア」)のみおこないます。
- fi-5110EOX をご使用の場合、[アプリ選択] タブの [オプション] ボタンをクリックし、表示される [オプション] ダイアログボックスの「原稿の向きを自動的に補正します」のチェックを外しておくことを推奨します。



1. ScanSnap Monitor の設定画面を起動し、[アプリ選択] タブ内の [追加と削除] ボタンをクリックします。

[アプリケーションの追加と削除] ダイアログボックスが表示されます。

2. [追加] ボタンをクリックします。



[追加アプリケーションの設定] ダイアログボックスが表示されます。

ScanSnap から原稿を読み取る ②

3. [参照] ボタンをクリックします。



[追加アプリケーションの設定] ダイアログボックスが表示されます。

4. ビューア画面 (楽2 ビューア) がインストールされているフォルダ内の「SSLaunch.exe」を設定して、[開く] ボタンをクリックします。

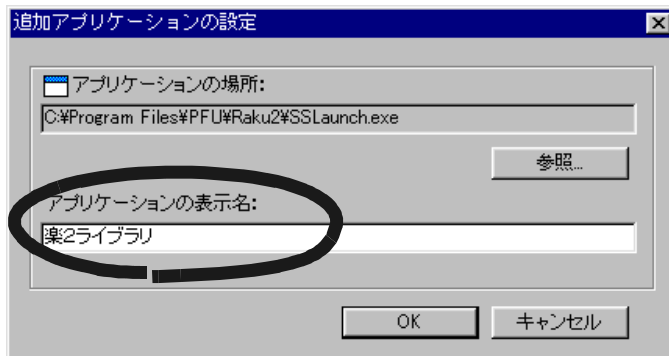
例) C:\Program Files\PFU\Raku2\SSLaunch.exe

楽² ライブラリのショートカットアイコンを設定しないでください。

[追加アプリケーションの設定] ダイアログボックスの

「アプリケーションの場所」に、設定内容が表示されます。

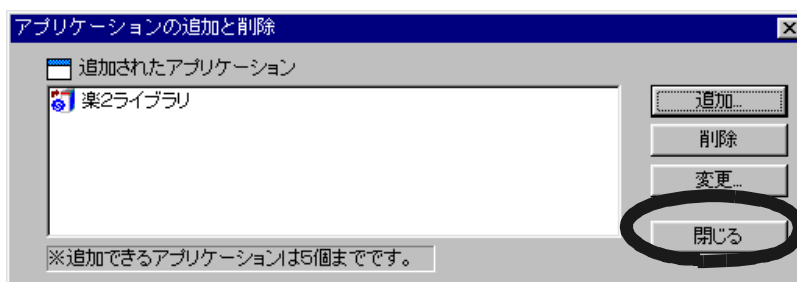
5. 「アプリケーションの表示名」で、手順「4.」で設定した「SSLaunch.exe」に対応させる表示名を、分かりやすい名称に変更します。



6. [OK] ボタンをクリックします。

[アプリケーションの追加と削除] ダイアログボックスに、設定内容が表示されます。

7. [閉じる] ボタンをクリックします。



ScanSnap から原稿を読み取る ③

8. [アプリ選択] タブの「アプリケーションの選択」で、手順「5.」で設定した表示名を選択して、[OK] ボタンをクリックします。



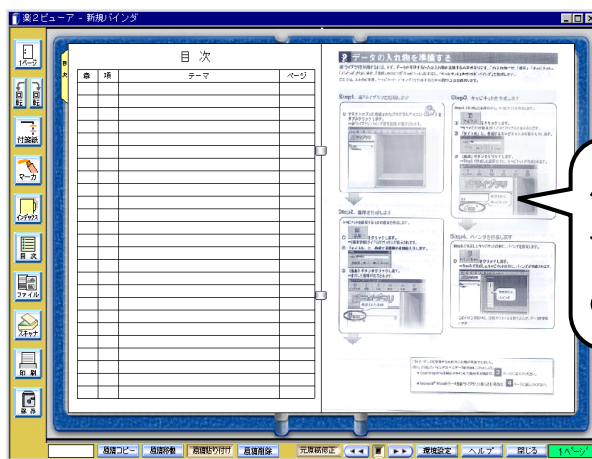
次に、読み取り操作をおこないます。

読み取り操作をおこなう



1. 9 ページで作成したバイнда（企画書）を、ダブルクリックして表示します。
2. ScanSnap に原稿をセットします。
3. ビューア画面が最前面に表示された状態で、ScanSnap の読取りボタンを押します。

読み取りが実行され、原稿がバイндаに追加されます。



バイндаの中身を見る場合は、「バイндаを閲覧する」の操作をします。

続けて別の原稿をスキャンする場合、手順「2.」～「3.」を繰り返します。この場合、現在表示されているページの前にデータが読み取られます。

バインダを閲覧する

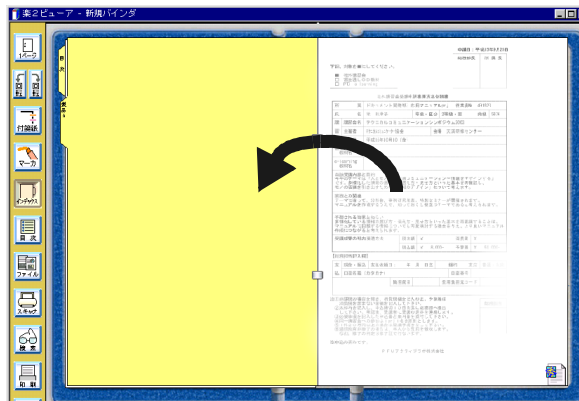
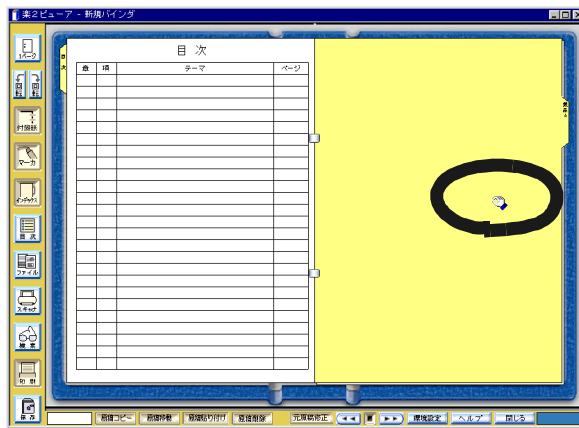
「ScanSnap から原稿を読み取る」または「Word のデータを取り込む」でバインダに格納したデータを閲覧します。






1. ビューア画面の左端または右端にマウスポインタを移動し、

マウスポインタが指形 ( または ) になったときにクリックします。

ページがめくられます。



連続して自動でページをめくることができます。


- 左のページを連続してめくる場合、 をクリックします。
- 右のページを連続してめくる場合、 をクリックします。
- 連続めくりを停止する場合、 をクリックします。


次のステップに進みましょう！

楽²ライブラリを終了する

楽²ライブラリを終了します。



1. ビューア画面の  をクリックします。
ビューア画面が閉じ、バインダ管理画面に戻ります。

2. バインダ管理画面の  をクリックします。
バインダ管理画面が閉じ、楽²ライブラリが終了します。

これで、楽²ライブラリの基本操作は終了です！



楽²ライブラリでは、ここで紹介した機能のほかに、便利な機能がたくさんあります。
詳細は「ユーザーズガイド」またはヘルプを参照してください。



a Fujitsu company

楽²ライブラリ スタートアップガイド

P2WW-1810-01

発行日 2004年2月

発行責任 株式会社 PFU

Printed in JAPAN

本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の
権利の侵害については、当社はその責任を負いません。
無断転載を禁じます。